

CopeLab.

コペラボ

研究と
創造を
つむぐ。

ライフサイエンス分野において「今まで考えもつかなかった研究」、
「今後、大きなイノベーションを起こす可能性がある研究」に取り組んでいる第一線の研究者から、
最先端研究者のご紹介で繋ぐ、リレー形式のシリーズセミナーです。
研究内容や、その目標に向けた取り組みについてご講演いただきます。

オンライン講座

Zoom
ウェビナー

無料

開催日程

第3回 2023年12/7(木) 17時～18時

第4回 2023年12/21(木) 17時～18時

お申込み

右記QRコードからアクセスしお申し込みください

QRコード(Peatixサイト)から申込みできない方はメールでお問い合わせください
メールアドレス: event@copelcs.jp

第3回



第4回



講師紹介

第3回 **和田 智之 氏**

理化学研究所 光量子工学研究センター
光量子制御技術開発チーム チームリーダー



光計測技術とAIによる健康科学への取り組み

我々の研究チームは、主に光技術をコアとしてその社会実装をテーマとしている。高齢化が進む中で、人の健康は、最も重要な社会課題の一つである。我々は、レーザーによる非侵襲計測、赤外レーザーによる息(呼吸)の計測、眼底カメラを利用した計測を進め、とくに、眼底計測では、AIにより、血液情報に相当する数値の予想や、脳機能の予測技術の開発を進めている。近年のコロナによるパンデミックでは、ウイルスの可視化や、紫外線を利用した安全安心な空間の創成に向けた開発に取り組んだ。

第4回 **中村 振一郎 氏**

熊本大学大学院 先端機構 フロンティアデータサイエンス
化血研寄附講座 中村研究室 特任教授



データサイエンスによる健康設計手順書

データサイエンスは「空気で決めないデータで決める」という知です。病気になるれば現代医療はデータに応じて治療ができます。しかし未病・健康をデータにするには幾つもの難関を越えねばなりません。そこで我々の試み、つまり健診・レセプトデータによる健康のランキング、歩行と健康の相関、脳波と疼痛、等を紹介しします。ゴールは「健康設計手順書」の確立です。

主催：株式会社COPELコンサルティング 後援：一般社団法人日本疲労学会 協力：神戸リサーチコンプレックス協議会

次回予告

第5回 2024年1月11日(木) 水野 敬 先生(神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 特命教授)

第6回 2024年1月25日(木) 古屋敷 智之先生(神戸大学大学院医学研究科薬理学分野 教授)